

FreshTalk

～ フレッシュトーク ～



第 44 回全道中学校英語暗唱大会 1 位受賞



おの こ こ な 小野 心波さん

今回、フレッシュトークの取材にに応じてくれたのは、雄武中学校3年生の小野心波さん。

小野さんは、9月に北見市で行われた「オホーツク管内中学校英語暗唱大会」で2位に入賞し、その後、11月に札幌市で行われた「第44回全道中学校英語暗唱大会」において見事1位を受賞しました。

大会への出場は今回が初めてで、学習塾の先生と学校の先生からの後押しがあつて挑戦することを決意したそうです。

大会に出場した感想について聞くと「ほかの出場者の発表が上手で、地区大会でも入賞できると思っていませんでした。全道大会の入賞者発表で1位

で名前を呼ばれたときは驚きと信じられないという気持ちでしたが、それ以上にとっても嬉しかったです」と笑顔で話してくれました。

将来の夢について聞くと「医療職につきたいと考えていますが、今回の大会で自分の英語の実力について自信がついたので、外国の人が来る場所で英語を活かせるような仕事をしたいと思いました」「海外の文化などに興味があるのと、外国に行っている人な刺激を受けたいので、留学にも興味があります。しかし、まだ留学できるほどスキルが足りていないと思うので、まずは英語検定でもっと上の級をとれるように頑張ります」と自身の夢に向けて努力を続ける熱意が感じられました。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、— すこやかに、なごやかに、まめやかに — 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

❖編集後記

Editor's note

▼今回は、雄武中学校3年生の小野心波さん取材しました。暗唱の題材に選んだ教材は、女子教育の重要性を訴えたマララ・ユスフザイさんの「Malala's Voice for the Future」で、英語訳を読み込んだり、国連本部でのスピーチの動画などを見て、同じ気持ちになって表現できるように意識して練習したそうです。小学2年生の頃から学習塾で英語を勉強していたそうで、継続は力になると感じました（松井）